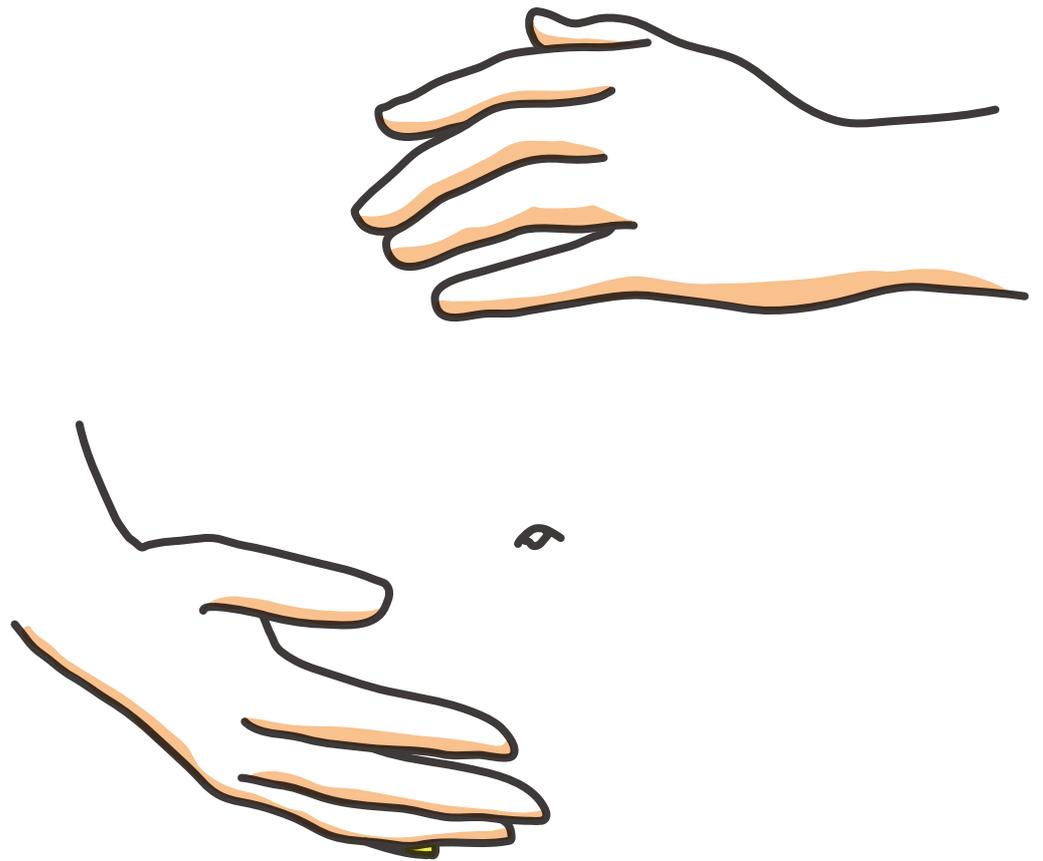


# 妊娠中に予防できる感染症です

## 乳児RSウイルス下気道炎は



### 乳児RSウイルス下気道炎とは

感染から4～6日後に呼吸が苦しくなることで、哺乳できない、眠れないなどの症状があり、重症化すれば命にかかわる疾患です。有効な治療法はなく、妊娠中のお母さんにワクチンを接種することで重症化を防ぐことができます。

わたしたちは全てのお母さんがワクチンを接種することを願っています。

※お子さんに筋肉内投与する抗体医薬品も重症化を防ぐことができます。



RSウイルスワクチンについて  
(公益社団法人日本産婦人科医会)

## RSウイルスとは

RSウイルス感染症は1歳までに半数以上、  
2歳までにほぼ全員が感染します。

厚生労働省「RSウイルス感染症Q&A」(令和6年5月31日改訂)

免疫を持たないお子さんの集団では、  
インフルエンザ以上の感染力ががあります。

Reis J et al. Infect Dis Mod 2018

詳しくはわたしたちにお尋ねください

福岡県産婦人科医会

福岡県小児科医会

福岡産婦人科学会

日本小児科学会福岡地方会